

東郷地域自治区予算事業に関する建議書

東郷地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、地域課題の解決や地域の活性化について議論を重ね、令和6年度新城市地域自治区予算事業で実施する事業計画を策定いたしました。

事業の内容としては、多くの住民が参加し、住民が主体となって行政とともに進めていくような性質を持つ事業を多く生み出しました。そして、「提案して終わり」でなく、地域協議会や地域の住民が主体となって提案事業に関わっていくとともに、事業が実施されていく中で、より多くの住民の参加を呼びかけながら、東郷のまちづくりに関わる仲間を増やしていきます。

東郷地域計画の最終目標である「わくわくするまち東郷」を達成するために、地域協議会委員一同、さらに一致団結して邁進して参ります。

つきましては、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき以下のとおり建議します。

● 令和6年度 東郷地域自治区予算 予算総額 8,095千円

事業計画

1. 地域の安心安全を促すための事業（要綱第4条1(2)）

(1) AED普及推進事業 430千円

AEDの整備を行い、地域住民の安全と安心を図る。

2. 地域の活性化を図るための事業（要綱第4条1(4)）

(1) 関係人口促進事業 1,500千円

東郷地域への関係人口を増やすとともに、住民のIT人材育成を図るため、1ヶ月間かけてWebスキル全般及びフリーランスの仕事術を学ぶ講座を開催する。

(2) 多世代交流事業 1,009千円

東郷の自然や建物を利用して、こどもたちからお年寄りまで多世代にわたって交流や学びの機会とする「東郷学び学校」を開催し、地域の人材発掘及び人材育成を目指す。

(3) 休耕地活用検討事業 119千円

耕作放棄地・草刈り・空き家が非常に大きな地域課題となっている。「休耕地を考える会（仮称）」を発足し、地域が主体となって、課題解決の仕組みの実現化に向けて考えていく。

(4) 長篠・設楽原歴史検定作成事業 651千円

東郷地域の方々に地元の郷土歴史を知ってもらい、より愛着を持ってもらうため、長篠・設楽原問題集を作製し、歴史検定（中級編）を実施する。



(5) 東郷PR事業 3,559千円

東郷のホームページの運営・記事作成方法の改善、広報PR部員の教育等を実施し、閲覧数向上を目指すとともに、市外から地域に訪れる人を増やし、地域経済循環につなげる。また、東郷PRキャラクターの着ぐるみを作製する。

(6) スポーツバイク普及推進事業 827千円

マウンテンバイクやキックバイクを楽しむことができるための初心者向けコースであるケッターパークの運営を行う。

令和5年10月24日

新城市長 下江洋行様

東郷地域協議会 会長

赤川哲又